

令和3年 前期終業式「式辞」

校長 下雅意 一之

みなさん、こんにちは！いつもの式では「おはようございます」と話し始めることが多く、「こんにちは」といって始める式はこれが初めてのことになります。みなさんにとっても初めてのことではないですか。午前授業を受けて、そして午後式を行い、このあと、LHRで学年の先生がたより通知票が手渡され、前期締めくくりのお話などを聞いての下校になりますが、しっかり一日を過ごすということでは、学期の締めくくりとしてこの形も新鮮な気持ちになります。

さて、みなさんは、(校長先生が)前期初めにお願いしたことを覚えていますか？

「なりたい自分は何かを考え、なりたい自分をめざし、自らの高みをめざしてください。」と伝えました。夏休み前の全校集会では、東京2020オリパラ開催ということで、選手たちが最高の舞台上で最高の成績をおさめるため、最高のパフォーマンスを引き出すために、懸命に自分自身と向き合っている姿を引用して、みなさんにも夏休みの過ごし方として、自分の目標設定とそれにどのように向かっていくかを考えて、行動に努め、悔いのないようにしてくださいともお願いしました。

前期を振り返ってどうでしたか？ 実行できましたか。自分の目標は決まりましたか？(中には目標突破した人もいるかもしれません。)

みなさんには、前期の学校生活、学業の様子を振り返るためにも、しっかり見て読んでほしいのが通知票です。そこには自分自身の「できたこと」「できていないこと」が丁寧に書かれているはず。ぜひ、振り返りと同時に、今の自分自身に気づき、次への目標設定につなげてください。そして、「なりたい自分」にどんどん近づいていってほしいと切に望みます。

話変わりますが、前期、学校は常にコロナ感染症と隣り合わせの中にありました。

ニュースなどでは、クラスター発生により休業になった学校も県内外においても見受けられるようになりました。感染者の爆発的な増加に伴う緊急事態宣言や蔓延防止措置が続く中で、生徒のみなさんの安心安全を守るために、販売実習などをはじめとする学習活動などにおいて、自粛や規模縮小や変更などをお願いしました。しかし、そのような中でも本校では、大きな感染もなく、これまで一日として学級閉鎖や休校になることもなく、無事、今日の前期終業式を迎えることができました。これはたいへん尊いことと感じています。ひとえに生徒のみなさん、保護者のみなさん、そして先生方が一丸となって、「学校にコロナを持ち込まない、学校にコロナを広げさせない」という意識、そして、日々の健康管理のおかげだと思っています。

4月始業式は蔓延防止徹底要請の中でした。続いてG・Wをはさんで3度目の緊急事態宣言(4.25~6.20)、そして、蔓延防止(6.21~7.11)(8.2~8.19)、さらに8月20日には4度目の緊急事態宣言があり、延長措置を経て、ようやく今日9月30日をもって緊急事態宣言は解除され、蔓延防止措置にも至りません。国民一丸となつての感染防止の成果だと思います。しかし、これで感染症がおさまったわけではありません。まだまだ油断はできません。

元気に学ぶためにも健康が一番です。引き続き、みなさんには健康管理、感染防止に努めてもらいたいです。明日から後期が始まります。今の健康に感謝し、気持ちを新たに、また気持ちを引き締め、昨日よりも今日、今日よりも明日と、自分自身の成長のためによりよい学校生活を送ってください。

以上、式辞とします。